

令和 9 年度入学者選抜

2027 学 生 募 集 要 項

【 総 合 型 選 抜 】

【学校推薦型選抜】

医療保健学部

└ 看護学科

└ 医療保健学科

└ 管理栄養学専攻
└ 臨床検査学専攻
└ 医療情報学専攻
└ 臨床工学専攻

東が丘看護学部

└ 看護学科

立川看護学部

└ 看護学科

千葉看護学部

└ 看護学科

東京医療保健大学

TOKYO HEALTHCARE UNIVERSITY

目次

1. 入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）について	- 1 -
2. スカラシップ制度・特待生選抜	- 6 -
3. 奨学金制度	- 6 -
4. 自然災害で被災された受験生への免除措置	- 7 -
5. 受験上・修学上の特別な配慮が必要な方	- 7 -
6. 外字の取り扱いについて	- 7 -
7. 出願資格・募集人員	- 8 -
8. 出願期間・試験日・合格発表・入学手続締切日	- 10 -

総合型選抜

1. 医療保健学部 看護学科	- 11 -
2.(1) 医療保健学部 医療保健学科 管理栄養学専攻	- 13 -
2.(2) 医療保健学部 医療保健学科 臨床検査学専攻	- 14 -
2.(3) 医療保健学部 医療保健学科 医療情報学専攻	- 15 -
2.(4) 医療保健学部 医療保健学科 臨床工学専攻	- 16 -
3. 東が丘看護学部 看護学科	- 17 -
4. 立川看護学部 看護学科	- 18 -
5. 千葉看護学部 看護学科	- 19 -
JCHO 病院指定総合型選抜	- 21 -

学校推薦型選抜

1. 学校推薦型選抜（公募制）	- 22 -
-----------------------	--------

出願から入学手続まで

1. 出願手続	- 24 -
2. 提出書類作成上の注意事項	- 27 -
3. 受験上の注意事項	- 28 -
4. 入学試験会場案内	- 30 -
5. 合格発表	- 32 -
6. 入学手続	- 33 -
(1) 入学手続期間	- 33 -
(2) 入学金・学生納付金	- 33 -
7. その他	- 35 -
学生寮	- 35 -

個人情報の取り扱いについて

出願及び入学手続に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、

1. 入学試験実施（出願処理・試験実施）、合格発表、入学手続
2. 入学者については教務関係（入学前教育、学籍管理、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、授業料徴収関係の業務を行うために利用します。

上記の業務の一部は東京医療保健大学が委託した業者（以下、「委託業者」という。）において行います。業務委託に当たり、委託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部を提供することがあります。予めご了承ください。

1. 入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）について

東京医療保健大学は、医療の現場に強く、豊かな国際感覚を備え、医療の情報化に対応し、他の専門職と協働してチーム医療を実現できる人材を育成いたしますが、入学者には次のような資質が求められます。

1. 寛容と温かみのある人間性と生命に対する畏敬の念を有すること。
2. 基礎学力と豊かな教養の上に、専門性への探究心を有すること。
3. 自ら課題を設定し、調べ、考えて問題解決を図ろうとすること。
4. 何事にも積極的に取り組むことができること。
5. コミュニケーション能力・表現力が豊かで、他と協調して物事を達成できること。
6. 社会の動きに関心を持ち、医療を幅広い視野で見ようとする事。
7. 科学技術の進歩に関心を持ち、医療の情報化・国際化に意欲を持って取り組むこと。

本学では、以上のような資質を有する学生を選抜するために、一般選抜試験の他に、総合型選抜、学校推薦型選抜、大学入学共通テスト利用入学試験などの実施により多様な入学者選抜を行います。

これらの入学者選抜においては、①「知識・技能」②「思考力・判断力・表現力」③「主体性・多様性・協働性」という「確かな学力」を把握するとともに、各学科の教育・人材育成の目的にかなう能力・資質・意欲・適性等を判断するため、試験種別ごとに個別学力検査、大学入学共通テスト、調査書、小論文、課題レポート、面接などを組み合わせ、多面的・総合的に評価を行います。

医療保健学部 看護学科

看護学科では、思いやり・人との絆・生命への畏敬・倫理観を前提とし、人間と社会に対する幅広い知識と、医療・看護に関する専門知識・技術をもって看護を実践できる能力、看護の対象となる人や他職種と連携・協働して看護を展開するコミュニケーション能力、社会や医療現場の変化に対応しながら、自ら考え、行動できる力を備えた看護職を育成します。そのために、次のような資質を有する人の入学を求めています。

看護職は、日々変化し続ける医療・看護ニーズに対応していくため、生涯に渡って成長し続けることが求められます。そのため、基礎学力を基盤として、学ぶ楽しさを感じ、積極的かつ主体的に学ぼうとする意欲を持った人を求めています。

また、人々の価値観が多様化する中で、一人ひとりの望む暮らしを実現するためには、人々の生活や地域社会に関心を注ぎ、他の専門職と連携・協働することが不可欠です。看護学科では、人間に対する関心と人を大切に思う心を有し、他者と協力し合いながら物事を達成しようとする人を求めています。

現在の日本は、誰もが経験したことのない超高齢社会を迎えています。絶えず変化する看護の現場において、経験したことのない困難に直面しても前向きに乗り越えようとする姿勢を有する人を求めています。さらに、看護学科では、自由な発想を大切に、新しいことに挑戦しようとする姿勢を有する人の入学を期待しています。

※本学科を志望される方は理科の選択科目において、「生物基礎」又は「生物」及び「化学基礎」又は「化学」を履修されていることを望みます。

各入試における評価内容等は次のとおりです。

総合型選抜

予め提示するキーワードを基に、知識・能力を活用して作成する小論文により、受験者の思考力・判断力・表現力などの評価を行います。自己推薦書と面接では、意欲・表現力・主体性・人間性などに重点をおいた評価を行って、多面的・総合的に判定します。

学校推薦型選抜

調査書により受験者の知識・技能の修得状況、特別活動における主体性や協働性、特定分野での卓越した能力などを把握します。小論文、面接では、意欲・思考力・判断力・表現力・主体性・人間性などに重点をおいた評価を行って、多面的・総合的に判定します。

一般選抜A日程

個別学力検査により、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力を重点的に評価し、選抜を行います。英語を必須とし、それに加えて数学・理科の2教科4科目の中から1科目を選択解答する方式により、いわゆる理系科目の基礎学力に重点をおいた学習能力を判定します。

一般選抜B日程

個別学力検査により、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力を重点的に評価し、選抜を行います。英語を必須とし、それに加えて国語・数学・理科の3教科5科目の中から1科目を選択解答する方式により、文系・理系を問わず受験者の得意とする科目での受験を可能とし、受験者の特性に応じた学習能力を判定します。

一般選抜C日程

個別学力検査により、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力を重点的に評価し、選抜を行います。英語を必須とし、それに加えて国語・数学・理科の3教科5科目の中から2科目を選択解答する方式により、文系・理系を問わず受験者の履修状況に応じた学習能力を判定します。

一般選抜特別日程

記述式による個別学力検査により、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力及び表現力を重点的に評価します。面接では、意欲・表現力・主体性・人間性などに重点をおいた評価を行います。調査書では、高等学校での修学状況や学内外の活動状況等に基づき多面的な評価を行い、個別学力検査、面接とあわせて多面的・総合的に判定します。

大学入学共通テスト利用入学試験

大学入学共通テストの得点に基づき、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力に重点をおいて選抜を行います。英語を必須とし、それに加えて国語・数学・理科の3教科5科目の中から2科目を採用する方式により、文系・理系を問わず受験者の履修状況に応じた学習能力を判定します。

医療保健学部 医療保健学科

医療保健学科においては、本学の建学の精神及び本学科の教育研究の目的を理解し、以下のような学生を求めます。

1. 医療保健分野への関心が高く、学修に対する熱意を有している人
2. 医療保健に携わる者として、生命を尊重し他者を思いやる心を有している人
3. 多様な人々を尊重し、協調性を以て意思疎通を図り、それらの人々と協働・連携することができる人
4. 健康に関わる社会課題に対応できる専門知識や技術を身につけるための基礎学力を有している人
5. 様々な現象に関心・興味を示し、科学的根拠に基づいて課題の解決に取り組むことができる人

各入試における評価内容等は次のとおりです。

総合型選抜

(管理栄養学専攻、臨床検査学専攻、臨床工学専攻)

事前に提示する課題に対して、知識・能力を活用して、その解決に向けて探究した結果をとりまとめたレポートにより、思考力・判断力・表現力などの評価を行います。自己推薦書と面接では、意欲・表現力・主体性・人間性などに重点をおいた評価を行って、多面的・総合的に判定します。

(医療情報学専攻)

事前に提示する課題または資格取得等の学びの実績に基づく自己推薦書により、大学での学びの計画や意欲、将来のビジョン等を評価し、面接とあわせて多面的・総合的に判定します。

学校推薦型選抜

調査書により受験者の知識・技能の修得状況、特別活動における主体性・協働性、特定分野での卓越した能力などを把握します。小論文、面接では、意欲・思考力・表現力・主体性・人間性などに重点をおいた評価を行って、多面的・総合的に判定します。

一般選抜A日程

個別学力検査により、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力を重点的に評価し、選抜を行います。英語を必須とし、それに加えて国語・数学・理科の3教科5科目の中から1科目を選択解答する方式により、文系・理系を問わず受験者の得意とする科目での受験を可能とし、受験者の特性に応じた学習能力を判定します。

一般選抜B日程

個別学力検査により、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力を重点的に評価し、選抜を行います。英語を必須とし、それに加えて国語・数学・理科の3教科5科目の中から1科目を選択解答する方式により、文系・理系を問わず受験者の得意とする科目での受験を可能とし、受験者の特性に応じた学習能力を判定します。

一般選抜C日程

個別学力検査により、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力を重点的に評価し、選抜を行います。英語を必須とし、それに加えて国語・数学・理科の3教科5科目の中から2科目を選択解答する方式により、文系・理系を問わず受験者の履修状況に応じた学習能力を判定します。

一般選抜特別日程

記述式による個別学力検査により、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力及び表現力を重点的に評価します。面接では、意欲・表現力・主体性・人間性などに重点をおいた評価を行います。調査書では、高等学校での修学状況や学内外の活動状況等に基づき多面的な評価を行い、個別学力検査、面接とあわせて多面的・総合的に判定します。

大学入学共通テスト利用入学試験

(管理栄養学専攻)

大学入学共通テストの得点に基づき、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力に重点をおいて選抜を行います。英語を必須とし、それに加えて国語・数学・理科の3教科5科目の中から2科目を採用する方式により、文系・理系を問わず受験者の履修状況に応じた学習能力を判定します。

(臨床検査学専攻、臨床工学専攻)

大学入学共通テストの得点に基づき、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力に重点をおいて選抜を行います。英語を必須とし、それに加えて国語・数学・理科の3教科8科目の中から2科目を採用する方式により、文系・理系を問わず受験者の履修状況に応じた学習能力を判定します。

(医療情報学専攻)

大学入学共通テストの得点に基づき、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力に重点をおいて選抜を行います。英語・国語・数学・理科・情報の5教科8科目の中から2科目を採用する方式により、文系から理系までの広い範囲や得意とする特定分野があるなど、受験者の履修状況に応じた学習能力を判定します。

東が丘看護学部 看護学科

東が丘看護学部では、将来の日本の医療・保健・福祉を支える看護師 (tomorrow's Nurse) を育成します。

看護師は、患者さんとそのご家族にとって最も身近な存在であり、チーム医療のキーパーソンです。東が丘看護学部では、国立病院機構のネットワークを活かした実践的な教育システムによって、将来の日本の看護師に必要な3つの能力、①高度な知識と技術に基づく自律した「看護実践能力」、②看護の発展に貢献する「自己開発能力」、③専門職として自己の成長を推進する「キャリア開発能力」を育成します。そのために、次のような資質を有する人材の入学を求めています。

看護師には、対象となる人々のニーズを見据え、専門職としての自律性に基づく確かな看護を実践することが求められます。そのため、十分な基礎学力に加え、新たな知識を自ら調べて自ら考える「自調自考」の学習姿勢を持った人を求めます。

また、人々の価値観が多様化するなかで、あらゆる状況や場にある生活者一人一人に応じた看護を提供するうえで、様々な医療専門職との連携・協働が重要です。そのため、人間一人一人をかけがえのない存在として思いやり、尊重しながら他者と関係性を築き、協力して物事を成し遂げることのできる人を求めます。

さらに、医療の進歩や社会のニーズの変化のなかで、看護師は生涯にわたって主体的に自己啓発し、専門職としてのキャリアを開拓し続けることが必要な職業です。そのため、看護を通して「自分を磨きたい!」、「看護師として成長していきたい!」という意欲と情熱を持つ人を求めます。

なお、本学部では、1年次の授業科目である「自然科学の基礎」において、物理、化学、生物、数学に関する基礎知識の定着を図っていますが、入学後、無理なく学修を進めるために、高校においては必履修科目の中から物理基礎、化学基礎及び生物基礎をすべて履修しているか、選択科目（物理、化学、生物）の中から2科目を履修していることを望みます。

各入試における評価内容等は次のとおりです。

総合型選抜

自己推薦書により、高等学校教育までに育まれた「高等学校での学び」と「確かな学力」を中心に、本学が求める資質についての評価を行います。調査書では高等学校での修学状況や学内外での活動状況等から、意欲・主体性・協調性・積極性などに、面接では意欲・表現力・主体性・人間性などに、それぞれ重点をおいた評価を行って、多面的・総合的に判定します。

学校推薦型選抜

調査書により受験者の知識・技能の修得状況、特別活動での主体性や協働性、特定分野での卓越した能力などを把握します。小論文では、医療・保健・福祉等についての記述を通じて、思考力・判断力・表現力の評価を行います。面接では、意欲・表現力・主体性・人間性などに重点をおいた評価を行って、多面的・総合的に判定します。

一般選抜A日程

個別学力検査により、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力を重点的に評価し、選抜を行います。英語を必須とし、それに加えて数学・理科の2教科4科目の中から1科目を選択解答する方式により、いわゆる理系科目の基礎学力に重点をおいた学習能力を判定します。

一般選抜B日程

個別学力検査により、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力を重点的に評価し、選抜を行います。英語を必須とし、それに加えて国語・数学・理科の3教科5科目の中から1科目を選択解答する方式により、文系・理系を問わず受験者の得意とする科目での受験を可能とし、受験者の特性に応じた学習能力を判定します。

一般選抜C日程

個別学力検査により、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力を重点的に評価し、選抜を行います。英語を必須とし、それに加えて国語・数学・理科の3教科5科目の中から2科目を選択解答する方式により、文系・理系を問わず受験者の履修状況に応じた学習能力を判定します。

一般選抜特別日程

記述式による個別学力検査により、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力及び表現力を重点的に評価します。面接では、意欲・表現力・主体性・人間性などに重点をおいた評価を行います。調査書では、高等学校での修学状況や学内外の活動状況等に基づき多面的な評価を行い、個別学力検査、面接とあわせて多面的・総合的に判定します。

大学入学共通テスト利用入学試験

大学入学共通テストの得点に基づき、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力に重点をおいて選抜を行います。英語を必須とし、それに加えて国語・数学・理科の3教科5科目の中から2科目を採用する方式により、文系・理系を問わず受験者の履修状況に応じた学習能力を判定します。

立川看護学部 看護学科

立川看護学部看護学科では、看護の実践能力、災害対応能力、看護を探究する能力を兼ね備えた「地域から信頼されるNurse」を育成します。

現在は、社会の高齢化が進み、病院内だけでなく、人々が生活する場での看護が重要視されています。一方で、各地で自然災害が発生している状況では、被災者にとって最も身近な医療職である看護職が、最善の看護を提供できることが必要とされています。

そこで、立川看護学部は、国立病院機構災害医療センターを中心とした、立川市近郊の病院や様々な施設との連携を活かし、臨地実習や多職種との連携・交流を通じて、健康支援への看護実践能力はもちろん、災害対応能力や看護探究能力を兼ね備えた、質の高い地域から信頼される看護師を育てます。

看護学を学ぶ学生には、生命の尊厳を理解し、知的好奇心をもって看護を探究する姿勢が必要です。基礎学力を備えていることは当然ですが、何事にも興味を持って取り組む姿勢が大切です。本学部ではさらに、看護を通して「災害時でも最善の看護が提供できる能力を身に付けたい!」という情熱と、未来の臨床現場を担う決意と高い志を持った学生を求めています。

なお、本学部では、1年次の授業科目である「自然科学の基礎」において、物理、化学、生物、数学に関する基礎知識の定着を図っておりますが、入学後、無理なく学修を進めるために、高校においては必修科目の中から物理基礎、化学基礎及び生物基礎をすべて履修しているか、選択科目（物理、化学、生物）の中から2科目を履修していることを望みます。

各入試における評価内容等は次のとおりです。

総合型選抜

事前に提示する課題に対して、知識・能力を活用して作成する「事前課題レポート」により、受験者の思考力・判断力・表現力などの評価を行います。自己推薦書及び面接では、受験者の意欲・表現力・主体性・人間性などに重点をおいた評価を行って、多面的・総合的に判定します。

学校推薦型選抜

調査書により受験者の知識・技能の修得状況、特別活動での主体性や協働性、特定分野での卓越した能力などを把握します。小論文問題では、課題を的確に理解・判断し自分の考えを記述する力、論理的・批判的及び発展的思考力、文章構成や表現力の評価を行います。面接では、意欲・表現力・主体性・人間性などに重点をおいた評価を行って、多面的・総合的に判定します。

一般選抜A日程

個別学力検査により、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力を重点的に評価し、選抜を行います。英語を必須とし、それに加えて国語・数学・理科の3教科5科目の中から1科目を選択解答する方式により、文系・理系を問わず受験者の得意とする科目での受験を可能とし、受験者の特性に応じた学習能力を判定します。

一般選抜B日程

個別学力検査により、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力を重点的に評価し、選抜を行います。英語を必須とし、それに加えて国語・数学・理科の3教科5科目の中から1科目を選択解答する方式により、文系・理系を問わず受験者の得意とする科目での受験を可能とし、受験者の特性に応じた学習能力を判定します。

一般選抜C日程

個別学力検査により、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力を重点的に評価し、選抜を行います。英語を必須とし、それに加えて国語・数学・理科の3教科5科目の中から2科目を選択解答する方式により、文系・理系を問わず受験者の履修状況に応じた学習能力を判定します。

一般選抜特別日程

記述式による個別学力検査により、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力及び表現力を重点的に評価します。面接では、意欲・表現力・主体性・人間性などに重点をおいた評価を行います。調査書では、高等学校での修学状況や学内外の活動状況等に基づき多面的な評価を行い、個別学力検査、面接とあわせて多面的・総合的に判定します。

大学入学共通テスト利用入学試験

大学入学共通テストの得点に基づき、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力に重点をおいて選抜を行います。英語を必須とし、それに加えて国語・数学・理科の3教科5科目の中から2科目を採用する方式により、文系・理系を問わず受験者の履修状況に応じた学習能力を判定します。

千葉看護学部 看護学科

千葉看護学部では、東京医療保健大学の方針に基づいて、地域完結型の医療保健に積極的に参画できる看護専門職を育成します。

そのために、今、みなさんが持っている柔軟性と応用力をさらに強化して、あらゆる人の生活をより充実したものにするために、サポートする能力を培うことを志向する人を求めています。日ごろから他者への興味・関心を持ち続け、相手の話を聴いて、その人の願いを実現するために自分にできることを探そうとする姿勢が求められます。

また大学入学後は、ボランティアや部活、課外活動など、生活者としてのさまざまな体験をされることを希望します。それが、さまざまな世代と立場の人との関わりの際に役に立ちます。また、それらの特別な場だけでなく、日常生活の中でも、出会う人や何気ない景色やニュースから、人々の幸せとは何か、「未来」を生み出す「今」を考え、自分なりの意見を持つことが可能です。

看護専門職は大学を卒業し、国家試験に合格したら「完結」するわけではありません。看護職となってからも新しい知見を身につけて自分の力で成長し続けます。大学では4年間の在学期間だけでなく、卒業後も自律して成長し続けることができるための基盤を形成します。

そのために、常に広い視野で、かつ深く、見つめようとする意志を持つ人材を求めています。

なお、本学科を希望される方は理科の選択科目において、「生物基礎」又は「生物」及び「化学基礎」又は「化学」を履修されていることを望みます。

各入試における評価内容等は次のとおりです。

総合型選抜

課題レポートにより、受験者の思考力・判断力・表現力などの評価を行います。自己推薦書では、受験者の意欲・主体性・協働性などに重点をおいた評価をします。面接では、課題レポートならびに自己推薦書の記載内容と合わせて、思考力・判断力・意欲、主体性、協働性に重点をおいた評価を行います。これらにより、多面的・総合的に判定します。

学校推薦型選抜

調査書により受験者の知識・技能の修得状況、特別活動における主体性や協働性、協働分野での卓越した能力などを把握します。小論文、面接では、意欲・思考力・判断力・表現力・主体性・人間性などに重点をおいた評価を行って、多面的・総合的に判定します。

一般選抜A日程

個別学力検査により、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力を重点的に評価し、選抜を行います。英語を必須とし、それに加えて国語・数学・理科の3教科5科目の中から1科目を選択解答する方式により、文系・理系を問わず受験者の得意とする科目での受験を可能とし、受験者の特性に応じた学習能力を判定します。

一般選抜B日程

個別学力検査により、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力を重点的に評価し、選抜を行います。英語を必須とし、それに加えて国語・数学・理科の3教科5科目の中から1科目を選択解答する方式により、文系・理系を問わず受験者の得意とする科目での受験を可能とし、受験者の特性に応じた学習能力を判定します。

一般選抜C日程

個別学力検査により、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力を重点的に評価し、選抜を行います。英語を必須とし、それに加えて国語・数学・理科の3教科5科目の中から2科目を選択解答する方式により、文系・理系を問わず受験者の履修状況に応じた学習能力を判定します。

一般選抜特別日程

記述式による個別学力検査により、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力及び表現力を重点的に評価します。面接では、意欲・表現力・主体性・人間性などに重点をおいた評価を行います。調査書では、高等学校での修学状況や学内外の活動状況等に基づき多面的な評価を行い、個別学力検査、面接とあわせて多面的・総合的に判定します。

大学入学共通テスト利用入学試験

大学入学共通テストの得点に基づき、高等学校教育で培われた知識・思考力・判断力に重点をおいて選抜を行います。英語を必須とし、それに加えて国語・数学・理科の3教科5科目の中から2科目を採用する方式により、文系・理系を問わず受験者の履修状況に応じた学習能力を判定します。

2. スカラシップ制度特待生選抜

本学では2種類のスカラシップを設けて修学を支援しています。

一般選抜A日程、B日程、C日程は、スカラシップ制度特待生選抜を兼ねています。

新入学生については、一般選抜A日程、B日程、C日程の合格者のうち、成績の上位者をスカラシップ対象者として認定しています。

スカラシップⅠ … 入学金と1年間の授業料を全額免除します。

スカラシップⅡ … 1年間の授業料の半額を免除します。

試験区分	スカラシップⅠ	スカラシップⅡ
一般選抜 A 日程	各学科の成績上位者 5 名程度	各学科の成績上位者 5 名程度
一般選抜 B 日程		各学科の成績上位者 5 名程度
一般選抜 C 日程		各学科の成績上位者 5 名程度

- スカラシップの選抜結果の発表は、入学試験の合格発表と同時に、合否照会システム上で行います。
- 総合型選抜合格者、学校推薦型選抜（公募制）（指定校）合格者で、すでに入学手続を完了した者もスカラシップ対象者として認定を受けるために、一般選抜A日程、B日程、C日程を受験することができます。認定されたときは、すでに納付した入学金・学生納付金がスカラシップの種別に応じて返還されることになります。
- 2～4 年次生のスカラシップは、前年度の学業成績を総合的に評価して各学部、学科ごとに選考します。

3. 奨学金制度

※次年度以降の取扱については変更となる可能性があります。

病院奨学金制度

医療保健学部 看護学科、東が丘看護学部、立川看護学部、千葉看護学部では、本学の学生の修学支援のため、下記の病院奨学金制度があります。選考方法など詳細については各キャンパス事務部に問い合わせてください。

対象学部・学科	施設名	奨学金の額	募集人員
医療保健学部 看護学科	日本赤十字社武蔵野赤十字病院	60 万円（年額）	1～4 年次生 若干名
東が丘看護学部 看護学科	日本赤十字社武蔵野赤十字病院	60 万円（年額）	2～4 年次生 若干名
	聖マリアンナ医科大学病院	60 万円（年額）	3～4 年次生 若干名
立川看護学部 看護学科	国立病院機構災害医療センター	40 万円（年額）	4 年次生 若干名
	国立病院機構村山医療センター	40 万円（年額）	2～4 年次生 若干名
	日本赤十字社武蔵野赤十字病院	60 万円（年額）	2～3 年次生 若干名
千葉看護学部 看護学科	船橋中央病院	60 万円（年額）	1 年次生 10 名程度
	東京新宿メディカルセンター 東京山手メディカルセンター 東京城東病院 千葉病院 埼玉メディカルセンター 横浜中央病院	60 万円（年額）	1 年次生 若干名

一般奨学金制度（外国人留学生対象）

首都圏全学部では、本学に入学を希望する外国人留学生の修学支援のための奨学金制度があります。選考方法や応募方法など詳細については入試事務部に問い合わせてください。

4. 自然災害で被災された受験生への免除措置

本学は、自然災害に伴う災害救助法の適用地域となり本学が指定する地域で被災された方で、本学の令和9年度各種入学者選抜に志願する方を対象として、入学検定料の免除措置を行うこととしましたので、該当される方は出願書類とともに免除申請書を提出してください。

5. 受験上・修学上の特別な配慮が必要な方

疾病、負傷や障害等のために、受験上・修学上の特別な配慮を必要とする場合、また、個別に出願資格審査を必要とする場合は、入試区分ごとに定めた下記申請期限までに必ず入試事務部へ連絡してください。

ご提出いただいた申請書に基づき、本学で可能な範囲での対応を検討させていただきますが、希望されるすべての内容への対応はできかねる場合もございますのでご了承ください。

申請期限

【疾病、負傷や障害等のために、受験上・修学上の特別な配慮を必要とする場合】

総合型選抜・学校推薦型選抜・・・各入試方式の出願開始 2 週間前まで

一般選抜・・・・・・・・・・令和 8 年 11 月 30 日（月）まで

【個別に出願資格審査を必要とする場合】

総合型選抜・学校推薦型選抜・・・各入試方式の出願開始 1 か月前まで

一般選抜・・・・・・・・・・令和 8 年 10 月 9 日（金）まで

お問い合わせ先

東京医療保健大学 入試事務部

電話：03-5779-5071

6. 外字の取り扱いについて

本学で使用可能な氏名の漢字は、JIS 第 1 水準および JIS 第 2 水準のみとなります。

JIS 第 1 水準および JIS 第 2 水準にご自身の漢字がない場合は、使用できる文字へ置き換えていただいております。文字を置き換えできない場合は、全角カタカナ表記としております。

インターネット出願の氏名も同様ですので、あらかじめご了承ください。

7. 出願資格・募集人員

※この学生募集要項の出願資格に記載されている学校は、学校教育法の定めによる。

出願資格（総合型選抜）

【医療保健学部・立川看護学部・千葉看護学部】

本学を第一志望（専願）とし、下記の入学資格に該当する者

1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び令和 9 年 3 月卒業見込みの者
2. 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和 9 年 3 月修了見込みの者
3. 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和 9 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者
 - ① 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であること）を修了した者及び令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者（文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る）
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した者及び令和 9 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、令和 9 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者
 - ⑥ 本学において、個別の出願資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 9 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者

【東が丘看護学部】

本学を第一志望（専願）とし、令和 9 年 3 月に高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みで、3 年次 1 学期または 3 年次前期までの調査書を提出できる者

出願資格（学校推薦型選抜）

【医療保健学部・東が丘看護学部・立川看護学部・千葉看護学部】

本学を第一志望（専願）とし、下記の入学資格に該当する者

1. 令和 9 年 3 月に高等学校もしくは中等教育学校を卒業見込みで、学校長の推薦がある者
2. 高等学校における全体の評定平均値が下記の者。

医療保健学部	看護学科	3.5 以上
医療保健学部	医療保健学科	管理栄養学専攻 3.2 以上
医療保健学部	医療保健学科	臨床検査学専攻 3.2 以上
医療保健学部	医療保健学科	医療情報学専攻 3.0 以上
医療保健学部	医療保健学科	臨床工学専攻 3.2 以上
東が丘看護学部	看護学科	3.5 以上
立川看護学部	看護学科	3.5 以上
千葉看護学部	看護学科	3.5 以上

※総合型選抜を受験した者も、総合型選抜の合格発表ののちに出願することができます。

募集人員

			学科定員	募集人員										
学部	学科・専攻	総合型選抜				学校推薦型選抜		一般選抜				大学入学 共通テスト 利用入学試験		
		9月		10月	11月	12月	指定校	公募制	A日程	B日程	C日程		特別日程	
医療保健 学部	看護学科		120		20			15	20	25	15	15	若干名	10
	医療保健 学科	管理栄養学 専攻	160	28				7	7	8	8	7	若干名	3
		臨床検査学 専攻		15				4	3	10				
		医療情報学 専攻		15				4	3	8				
		臨床工学 専攻		15				4	3	8				
東が丘 看護学部	看護学科		100		25			15	13	20	10	10	若干名	7
立川 看護学部	看護学科		100		10			15	23	20	13	12	若干名	7
千葉 看護学部	看護学科		100		16*			20	12	20	13	12	若干名	7

※JCHO 病院指定：若干名

8. 出願期間・試験日・合格発表・入学手続締切日

総合型選抜

首都圏 看護学科

試験区分	学部・学科	試験日	出願期間	試験会場	合格発表	入学手続締切
10月 総合型選抜	医療保健学部 看護学科	10月11日(日)	令和8年9月7日(月) ～9月28日(月)	五反田	11月1日(日)	11月13日(金)
	東が丘看護学部 看護学科			東が丘		
	立川看護学部 看護学科			立川		
	千葉看護学部 看護学科			船橋		

医療保健学部 医療保健学科

試験区分	学部・学科・専攻	試験日	出願期間	試験会場	合格発表	入学手続締切
9月 総合型選抜	医療保健学部 医療保健学科 管理栄養学専攻 臨床検査学専攻 医療情報学専攻 臨床工学専攻	9月19日(土)	令和8年9月1日(火) ～9月11日(金)	世田谷	11月1日(日)	11月13日(金)
10月 総合型選抜		10月11日(日)	令和8年9月21日(月) ～10月5日(月)	五反田	11月1日(日)	11月13日(金)
11月 総合型選抜		11月21日(土)	令和8年10月22日(木) ～11月12日(木)	世田谷	12月1日(火)	12月7日(月)
12月 総合型選抜		12月19日(土)	令和8年11月24日(火) ～12月11日(金)	世田谷	12月25日(金)	1月13日(火)

学校推薦型選抜

試験区分	学部・学科・専攻	試験日	出願期間	試験会場	合格発表	入学手続締切
学校推薦型 選抜	医療保健学部 看護学科	11月15日(日)	令和8年11月1日(日) ～11月10日(火)	五反田	12月1日(火)	12月7日(月)
	医療保健学部 医療保健学科 管理栄養学専攻 臨床検査学専攻 医療情報学専攻 臨床工学専攻			五反田		
	東が丘看護学部 看護学科			東が丘		
	立川看護学部 看護学科			立川		
	千葉看護学部 看護学科			船橋		

留意事項

入学検定料の納付、出願書類や入学手続書類の準備・郵送等は出願期間に間に合うように早めに行ってください。

1. 出願登録の締切時間は、出願期間最終日の12:00です。
2. 入学検定料払込の締切時間は、出願期間最終日の15:00です。
3. 出願書類の提出は、出願期間最終日の消印有効です。
4. 入学手続書類の提出は、締切日の消印有効です。

総合型選抜

1. 医療保健学部 看護学科

出願資格

P8「出願資格」を参照してください。

募集人員

P9「募集人員」を参照してください。

試験日程

P10「試験日」を参照してください。

※会場については、「入学試験会場案内」(P30)を参照してください。

選考方法

総合型選抜の方針

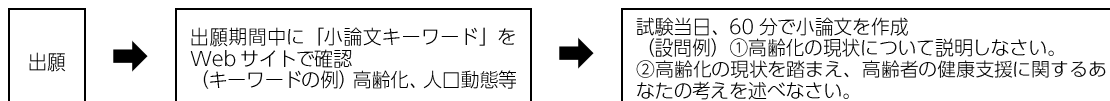
総合型選抜は、「入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）」(P1～2)に共鳴し、かつ看護学科で学ぶことを強く希望する、意欲のある者を選抜することを目的として、自己推薦書、小論文、面接により総合的に評価します。

選考方法			配点
自己推薦書※1	「入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）」に基づいて評価します。 本学所定の用紙を大学ホームページより印刷し、以下の2点について、「入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）」を参考にして記述してください。 ①これまでに意欲的に取り組んだ活動とその成果や学び、及びそれらを入学後の学修にどう活かしたいかの抱負 ②医療保健学部看護学科を志望した理由と自己の将来に対するビジョン	指定字数※2 ①400字 ②400字	100点
小論文	求められている問を理解して思考・判断する力があるか、自分の考えを適切に表現できる力があるか評価します。出願期間になりましたら、「小論文のキーワード」をWebサイトへ掲載します。 小論文試験は、このキーワードについて事前に調べたことをもとに、試験当日提示される設問について論述する方法とします。なお、調べたことを事前に提出することはありません。（キーワードと設問例は、下記の「出願から小論文試験までの流れ」を参考にしてください。）	指定字数※2 800字 試験時間 60分	100点
面接	目的意識や大学選択の明確な理由、学修を計画的に継続する力、論理性や表現力、専門性の追求・探究心、人間に対する関心、情緒・協調性について評価します。	面接時間 15分程度	100点

※1 自己推薦書は面接時に利用します。

※2 自己推薦書と小論文は指定字数の80%未満のものは採点しません。

出願から小論文試験までの流れ



試験時間割

試験日には小論文と面接を実施します。集合時間については、受験票を確認してください。(P26 **STEP6** 参照)
集合時間に遅刻した場合は、小論文試験開始後20分以内の遅刻に限り受験を認めます。

出願書類

インターネット出願で出願手続きをし（P24～26 参照）、下記の書類を提出してください。

- ・自己推薦書
- ・調査書等（出願資格を証明するもの）

提出書類の作成にあたっては、P27「提出書類作成上の注意事項」を確認してください。

2.(1) 医療保健学部 医療保健学科 管理栄養学専攻

出願資格

P8「出願資格」を参照してください。

募集人員

P9「募集人員」を参照してください。

試験日程

P10「試験日」を参照してください。

※会場については、「入学試験会場案内」(P30)を参照してください。

選考方法

総合型選抜の方針

総合型選抜は、「入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）」(P2～3)に共鳴し、かつ管理栄養学専攻で学ぶことを強く希望する、意欲のある者を選抜することを目的として、自己推薦書、課題探究型レポート（事前課題）、面接により総合的に評価します。

選考方法			配点
自己推薦書※1	「入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）」に基づいて評価します。 大学発行の大学案内やパンフレット、公式ホームページ等で管理栄養学専攻の学修内容を確認し、本学の各種イベントに参加した方はその体験や感想も踏まえて、「入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）」を参考にし、以下の2点について、記述してください。 ①これまでに意欲的に取り組んだ活動とその成果や学び、及びそれらを入学後の学修にどう活かしたいかの抱負 ②医療保健学部医療保健学科管理栄養学専攻を志望した理由と自己の将来に対するビジョン	指定字数※2 ①400字 ②400字	100点
課題探究型レポート※1 （事前課題）	専門分野に対する探究心と積極性をもち、自ら問題や課題を見つけ、主体的に学び、自分の考えを適切に表現できる力があるかを評価します。 探究課題については、学科が求める学生像に基づき、「栄養」、「食品」、「調理」、「健康」、「医療」、「生活」などに関する分野から各試験日程で異なった課題を出題します。課題の詳細は、各試験日程の約1か月前にホームページに掲載する解答用紙に提示します。	指定字数※3 800字以上 1,000字以内	100点
面接	目的意識や大学選択の明確な理由、学修を継続する意欲、計画性、人間に対する関心、情緒・協調性、論理性や表現力、専門性の追求・探究心について評価します。	面接時間 15分程度	100点

※1 自己推薦書、課題探究型レポート（事前課題）は面接時に利用します。

※2 自己推薦書は指定字数の80%未満のものは採点しません。

※3 課題探究型レポート（事前課題）は、指定字数未満のもの、指定字数超過のものは採点しません。

試験時間割

試験日には面接のみ実施します。集合時間については、受験票を確認してください。(P26 **STEP6** 参照)

出願書類

インターネット出願で出願手続きをし（P24～26 参照）、下記の書類を提出してください。

- ・自己推薦書
- ・課題探究型レポート（事前課題）
- ・調査書等（出願資格を証明するもの）

提出書類の作成にあたっては、P27「提出書類作成上の注意事項」を確認してください。

2.(2) 医療保健学部 医療保健学科 臨床検査学専攻

出願資格

P8「出願資格」を参照してください。

募集人員

P9「募集人員」を参照してください。

試験日程

P10「試験日」を参照してください。

※会場については、「入学試験会場案内」(P30)を参照してください。

選考方法

総合型選抜の方針

総合型選抜は、「入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）」(P2～3)に共鳴し、かつ臨床検査学専攻で学ぶことを強く希望する、意欲のある者を選抜することを目的として、自己推薦書、課題探究型レポート（事前課題）、面接により総合的に評価します。

選考方法			配点
自己推薦書※1	「入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）」に基づいて評価します。 大学発行の大学案内やパンフレット、公式ホームページ等で臨床検査学専攻の学修内容を確認し、本学の各種イベントに参加した方はその体験や感想も踏まえて、「入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）」を参考にし、以下の2点について、記述してください。 ①これまでに意欲的に取り組んだ活動とその成果や学び、及びそれらを入学後の学修にどう活かしたいかの抱負 ②医療保健学部医療保健学科臨床検査学専攻を志望した理由と自己の将来に対するビジョン	指定字数※2 ①400字 ②400字	100点
課題探究型レポート※1 （事前課題）	専門分野に対する探究心と積極性をもち、自ら問題や課題を見つけ、主体的に学び、自分の考えを適切に表現できる力があるかを評価します。 探究課題については、学科が求める学生像に基づき、「臨床検査」、「健康」、「医療」、「生活」などに関する分野から各試験日程で異なった課題を出題します。課題の詳細は、各試験日程の約1か月前にホームページに掲載する解答用紙に提示します。	指定字数※3 800字以上 1,000字以内	100点
面接	目的意識や大学選択の明確な理由、学修を継続する意欲、計画性、人間に対する関心、情緒・協調性、論理性や表現力、専門性の追求・探究心について評価します。	面接時間 15分程度	100点

※1 自己推薦書、課題探究型レポート（事前課題）は面接時に利用します。

※2 自己推薦書は指定字数の80%未満のものは採点しません。

※3 課題探究型レポート（事前課題）は、指定字数未満のもの、指定字数超過のものは採点しません。

試験時間割

試験日には面接のみ実施します。集合時間については、受験票を確認してください。(P26 **STEP6** 参照)

出願書類

インターネット出願で出願手続きをし（P24～26 参照）、下記の書類を提出してください。

- ・自己推薦書
- ・課題探究型レポート（事前課題）
- ・調査書等（出願資格を証明するもの）

提出書類の作成にあたっては、P27「提出書類作成上の注意事項」を確認してください。

2.(3) 医療保健学部 医療保健学科 医療情報学専攻

出願資格

P8「出願資格」を参照してください。

募集人員

P9「募集人員」を参照してください。

試験日程

P10「試験日」を参照してください。

※会場については、「入学試験会場案内」(P30)を参照してください。

選考方法

総合型選抜の方針

総合型選抜は、「入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）」(P2～3)に共鳴し、かつ医療情報学専攻で学ぶことを強く希望する、意欲のある者を選抜することを目的として、自己推薦書、面接により総合的に評価します。

選考方法			配点
自己推薦書※1	・医療情報学専攻を志望する理由や学びの計画、卒業後のビジョンや計画を説明してください。 ・区分ごとに指定字数の範囲で記載してください。 ・大学での学びの意欲や、将来性を中心に評価します。 ①これまで特に積極的に取り組んだ事柄（学業、部活動、資格取得、ボランティア等）と、その過程で得られた学びや気づきについて ②医療情報学専攻の専門性を踏まえ、本専攻を志望する理由や学びの計画について ③卒業後のビジョンや計画について	指定字数※2 ①300字 ②300字 ③200字	100点
面接	目的意識や大学選択の明確な理由、学修を継続する意欲、計画性、人間に対する関心、情緒・協調性、論理性や表現力、専門性の追求・探究心について評価します。	面接時間 15分程度	200点

※1 自己推薦書は面接時に利用します。

※2 自己推薦書は指定字数の80%未満のものは採点しません。

試験時間割

試験日には面接のみ実施します。集合時間については、受験票を確認してください。(P26 **STEP6** 参照)

出願書類

インターネット出願で出願手続きをし(P24～26 参照)、下記の書類を提出してください。

- ・自己推薦書
- ・調査書等（出願資格を証明するもの）

提出書類の作成にあたっては、P27「提出書類作成上の注意事項」を確認してください。

2.(4) 医療保健学部 医療保健学科 臨床工学専攻

出願資格

P8「出願資格」を参照してください。

募集人員

P9「募集人員」を参照してください。

試験日程

P10「試験日」を参照してください。

※会場については、「入学試験会場案内」(P30)を参照してください。

選考方法

総合型選抜の方針

総合型選抜は、「入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）」(P2～3)に共鳴し、かつ臨床工学専攻で学ぶことを強く希望する、意欲のある者を選抜することを目的として、自己推薦書、課題探究型レポート（事前課題）、面接により総合的に評価します。

選考方法			配点
自己推薦書※1	「入学者受け入れの方針」（アドミッション・ポリシー）に基づいて評価します。 大学発行の大学案内やパンフレット、公式ホームページ等で臨床工学専攻の学修内容を確認し、本学の各種イベントに参加した方はその体験や感想も踏まえて、「入学者受け入れの方針」（アドミッション・ポリシー）を参考にし、以下の2点について、記述してください。 ①これまでに意欲的に取り組んだ活動とその成果や学び、及びそれらを入学後の学修にどう活かしたいかの抱負 ②医療保健学部医療保健学科臨床工学専攻を志望した理由と自己の将来に対するビジョン	指定字数※2 ①400字 ②400字	100点
課題探究型レポート※1 （事前課題）	専門分野に対する探究心と積極性をもち、自ら問題や課題を見つけ、主体的に学び、自分の考えを適切に表現できる力があるかを評価します。 探究課題については、学科が求める学生像に基づき、「健康」、「医療」、「高齢化社会」、「AI やロボット」などに関する分野から各試験日程で異なった課題を出題します。課題の詳細は、各試験日程の約 1 か月前にホームページに掲載する解答用紙に提示します。	指定字数※3 800字以上 1,000字以内	100点
面接	目的意識や大学選択の明確な理由、学修を継続する意欲、計画性、人間に対する関心、情緒・協調性、論理性や表現力、専門性の追求・探究心について評価します。	面接時間 15分程度	100点

※1 自己推薦書、課題探究型レポート（事前課題）は面接時に利用します。

※2 自己推薦書は指定字数の80%未満のものは採点しません。

※3 課題探究型レポート（事前課題）は、指定字数未満のもの、指定字数超過のものは採点しません。

試験時間割

試験日には面接のみ実施します。集合時間については、受験票を確認してください。(P26 **STEP6** 参照)

出願書類

インターネット出願で出願手続きをし（P24～26 参照）、下記の書類を提出してください。

- ・自己推薦書
- ・課題探究型レポート（事前課題）
- ・調査書等（出願資格を証明するもの）

提出書類の作成にあたっては、P27「提出書類作成上の注意事項」を確認してください。

3. 東が丘看護学部 看護学科

出願資格

P8「出願資格」を参照してください。

募集人員

P9「募集人員」を参照してください。

試験日程

P10「試験日」を参照してください。

※会場については、「入学試験会場案内」(P30)を参照してください。

選考方法

総合型選抜の方針

総合型選抜は、「入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」(P3～4)に共鳴し、かつ東が丘看護学部で学ぶことを強く希望する、意欲のある者を選抜することを目的として、自己推薦書、調査書、面接により総合的に評価します。

選考方法			配点
自己推薦書※1	「入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」に基づいて評価します。 本学所定の用紙を大学ホームページより印刷し、以下の2点について、「入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」を参考に記述してください。 ①今までの学校生活の中で意欲的に取り組んだ活動の成果や学びと、入学後の学修の中でこれらの活かし方についての考えや抱負 ②東が丘看護学部看護学科の大学生になって期待する夢、希望、自己の将来について	指定字数※2 ①500字 ②500字	100点
調査書※1 活動報告書	調査書（活動報告書含む）に記載されている内容に基づき、出席状況、学内での活動状況、学外での活動状況、資格取得・検定等、英語・国語等の評定の5つの視点から評価します。	3年次1学期もしくは3年次前期までの調査書で評価	50点
面接	目的意識や大学選択の明確な理由、学修を計画的に継続する力、論理性や表現力、専門性の追求・探究心、人間に対する関心、情緒・協調性について評価します。	面接時間 15分程度	100点

※1 自己推薦書、調査書は面接時に利用します。

※2 自己推薦書は指定字数の80%未満のものは採点しません。

試験時間割

試験日には面接のみ実施します。集合時間については、受験票を確認してください。(P26 **STEP6** 参照)

出願書類

インターネット出願で出願手続きをし(P24～26 参照)、下記の書類を提出してください。

- ・自己推薦書
- ・調査書
- ・活動報告書

提出書類の作成にあたっては、P27「提出書類作成上の注意事項」を確認してください。

4. 立川看護学部 看護学科

出願資格

P8「出願資格」を参照してください。

募集人員

P9「募集人員」を参照してください。

試験日程

P10「試験日」を参照してください。

※会場については、「入学試験会場案内」(P31)を参照してください。

選考方法

総合型選抜の方針

総合型選抜は、「入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）」(P4～5)に共鳴し、かつ立川看護学部で学ぶことを強く希望する、意欲のある者を選抜することを目的として、自己推薦書、事前課題レポート、面接により総合的に評価します。

選考方法			配点
自己推薦書※1	「入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）」に基づいて評価します。 本学所定の用紙を大学ホームページより印刷し、以下の2点について、「入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）」を参考に記述してください。 ①これまで意欲的に取り組んだ活動とその成果や学び、及びそれらを入学後の学修にどう活かしたいかの抱負 ②立川看護学部看護学科を志望した理由と卒業後の自己の将来に対するビジョン	指定字数※2 ①400字 ②400字	50点
事前課題※1 レポート	テーマを理解して求められている内容に則した思考・判断から情報を収集する力があるか、情報の意味を解釈し自分の考えをまとめ適切に表現できる力があるかを評価します。課題については、学科が求める学生像に基づき、「災害」、「防災」などに関する分野から出題します。課題の詳細は、8月中旬に大学ホームページで公開します。所定のA4用紙：指定字数800字以上1000字以内でレポートを作成して提出してください。	指定字数※3 800字以上 1,000字以内	50点
面接	目的意識や大学選択の明確な理由、学修を継続する意欲、計画性、人間に対する関心、情緒・協調性、論理性や表現力、専門性の追求・探究心について評価します。	面接時間 15分程度	100点

※1 自己推薦書、事前課題レポートは面接時に利用します。

※2 自己推薦書は指定字数の80%未満のものは採点しません。

※3 事前課題レポートは、指定字数未満のもの、指定字数超過のものは採点しません。

試験時間割

試験日には面接のみ実施します。集合時間については、受験票を確認してください。(P26 **STEP6** 参照)

出願書類

インターネット出願で出願手続きをし(P24～26 参照)、下記の書類を提出してください。

- ・自己推薦書
- ・事前課題レポート
- ・調査書等（出願資格を証明するもの）

提出書類の作成にあたっては、P27「提出書類作成上の注意事項」を確認してください。

5. 千葉看護学部 看護学科

出願資格

P8「出願資格」を参照してください。

募集人員

P9「募集人員」を参照してください。

試験日程

P10「試験日」を参照してください。

※会場については、「入学試験会場案内」(P31)を参照してください。

選考方法

総合型選抜の方針

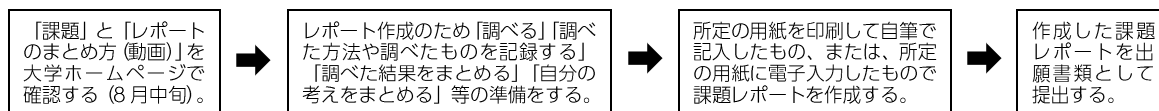
総合型選抜は、「入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」(P5～6)に共鳴し、かつ千葉看護学部で学ぶことを強く希望する、意欲のある者を選抜することを目的として、自己推薦書、課題レポート、面接により総合的に評価します。

選考方法			配点
自己推薦書※1	「入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」に基づいて評価します。 本学所定の用紙を大学ホームページより印刷し、以下の2点について、「入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」を参考に記述してください。 ①これまで意欲的に取り組んだ活動とその成果や学び、及びそれらを入学後の学修にどう活かしたいかの抱負 ②千葉看護学部看護学科を志望した理由と卒業後の将来に対するビジョン	指定字数※2 ①400字 ②400字	50点
課題レポート※1	課題レポートについては、「課題」「課題レポートのまとめ方（動画）」及び「レポート作成用の所定の用紙」を、8月中旬に大学ホームページで公開します。「課題レポートのまとめ方（動画）」を視聴のうえ、与えられた課題について、自分で調べた内容や自分の考えを、所定のA4用紙2枚以内でレポートを作成して提出してください。	所定のA4用紙2枚以内	50点
面接	自己推薦書と課題レポートに記載された内容と合わせて、目的意識や大学選択の明確な理由、学修を計画的に継続する力、論理性や表現力、専門性の追求・探究心、人間に対する関心、情緒・協調性について評価します。	面接時間 15分程	100点

※1 自己推薦書、課題レポートは面接時に利用します。

※2 自己推薦書は指定字数の80%未満のものは採点しません。

課題レポート提出の流れ



試験時間割

試験日には面接のみ実施します。集合時間については、受験票を確認してください。(P26 **STEP6** 参照)

出願書類

インターネット出願で出願手続きをし（P24～26 参照）、下記の書類を提出してください。

- ・ 自己推薦書
- ・ 課題レポート
- ・ 調査書等（出願資格を証明するもの）

提出書類の作成にあたっては、P27「提出書類作成上の注意事項」を確認してください。

JCHO 病院指定総合型選抜

概要

この入学者選抜制度は、地域医療の場で活動する将来像を描き、学生生活に必要な勤勉性と一般常識的な学力及び適性を判断し、選抜することを目的としたものです。そのため、千葉看護学部と連携関係にある独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）病院長が、本学卒業後に「地域医療の場で活躍することが期待できる」と推薦した者について出願することができる制度です。

出願資格

出願時に、千葉看護学部が連携している JCHO 病院の病院長の推薦を受けている者で本学を第一志望（専願）とする者

選考方法

JCHO 病院指定総合型選抜では、「入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）」（P5～6）に共鳴し、かつ千葉看護学部で学ぶことを強く希望する、意欲のある者を選抜することを目的として、自己推薦書、課題レポート、面接により総合的に評価します。

対象病院

- ・独立行政法人地域医療機能推進機構 東京城東病院
- ・独立行政法人地域医療機能推進機構 東京山手メディカルセンター

留意事項

出願資格、選考方法に係る内容の詳細は、入試事務部（03-5779-5071）にお問い合わせください。
病院長推薦に係る内容は対象病院にご確認ください。

- ・独立行政法人地域医療機能推進機構 東京城東病院
総務企画課（03-3685-1431）
- ・独立行政法人地域医療機能推進機構 東京山手メディカルセンター
総務企画課（03-3364-0251）

学校推薦型選抜

1. 学校推薦型選抜（公募制）

出願資格

P8「出願資格」を参照してください。

募集人員

P9「募集人員」を参照してください。

試験日程

P10「試験日」を参照してください。

※会場については、「入学試験会場案内」（P30～31）を参照してください。

試験時間割

試験日には小論文と面接を実施します。集合時間については、受験票を確認してください。（P26 **STEP6** 参照）
集合時間に遅刻した場合は、小論文試験開始後 20 分以内の遅刻に限り受験を認めます。

選考方法

学校推薦型選抜（公募制）の方針

学校推薦型選抜（公募制）は、「入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）」（P1～6）に共鳴し、かつ、医療保健学部志望する学科、東が丘看護学部、立川看護学部、千葉看護学部で学ぶことを強く希望する、意欲のある者を選抜することを目的として、小論文、面接、調査書により総合的に評価します。

学部	学科・専攻	選考方法		配点
医療保健学部	看護学科 医療保健学科 管理栄養学専攻 臨床検査学専攻 医療情報学専攻 臨床工学専攻	小論文	指定字数 800 字* 試験時間 60 分	150 点
		面接	10 分程度	100 点
		調査書		50 点
東が丘看護学部	看護学科	小論文	指定字数 800 字* 試験時間 60 分	100 点
		面接	10 分程度	25 点
		調査書		25 点
立川看護学部	看護学科	小論文	指定字数 800 字* 試験時間 60 分	100 点
		面接	10 分程度	30 点
		調査書		20 点
千葉看護学部	看護学科	小論文	指定字数 800 字* 試験時間 60 分	100 点
		面接	10 分程度	100 点
		調査書		50 点

※小論文は指定字数の 80% 未満のものは採点しません。

出願書類

インターネット出願で出願手続きをし（P24～26 参照）、下記の書類を提出してください。

- ・調査書
- ・推薦書（本学所定の用紙）

提出書類の作成にあたっては、P27「提出書類作成上の注意事項」を確認してください。

出願から入学手続まで

1. 出願手続

出願期間内に、出願サイトから「試験情報、志願者情報の登録」「入学検定料の納付」「出願書類の郵送」を行うことで出願が完了します。出願登録の手順や方法等の詳細をよく確認し、出願期間に間に合うよう早めに行ってください。

入学検定料払込後の登録内容の変更は、いかなる場合も認めません。

いったん提出された出願書類及び入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

1. 入学検定料

総合型選抜・学校推薦型選抜	35,000 円
---------------	----------

2. 出願が可能な入学試験と出願期間

総合型選抜

学科・専攻	試験区分	出願期間
医療保健学部 看護学科 東が丘看護学部 看護学科 立川看護学部 看護学科 千葉看護学部 看護学科	10 月総合型選抜	9 月 7 日 (月) ~ 9 月 28 日 (月)
医療保健学部 医療保健学科 管理栄養学専攻 臨床検査学専攻 医療情報学専攻 臨床工学専攻	9 月総合型選抜	9 月 1 日 (火) ~ 9 月 11 日 (金)
	10 月総合型選抜	9 月 21 日 (月) ~ 10 月 5 日 (月)
	11 月総合型選抜	10 月 22 日 (木) ~ 11 月 12 日 (木)
	12 月総合型選抜	11 月 24 日 (火) ~ 12 月 11 日 (金)

出願最終日の締切時間

インターネットによる登録…12:00

入学検定料払込 …15:00

学校推薦型選抜

学科	試験区分	出願期間
全学部・全学科	学校推薦型選抜	11 月 1 日 (日) ~ 11 月 10 日 (火)

3. 出願の流れ

STEP1 事前準備

① インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等の準備

推奨環境については出願サイトをご確認ください。推奨環境以外からの利用は、一部操作が行えない場合があります。

② プリンターなど印刷できる環境の準備

提出用書類を印刷するために必要です。

③ メールアドレスの準備

出願申込受付や受験票公開等のお知らせを送ります。また、合格者の方への入学に向けた大学からの連絡がある場合の通知などにも利用します。

※メール受信のドメイン指定などを行っている場合は、【@thcu.ac.jp】【@sak-sak.net】からのメールが受信できるようにしてください。

④ 出願書類の準備

調査書等出願に必要な書類をあらかじめ確認し、準備するようにしてください。

⑤ 顔写真データの準備

出願サイトにアップロードします。入学試験当日の本人確認用として使用します。

STEP2 インターネット出願登録（出願開始日の10時より入力可能）

学生募集要項や画面の指示に従い、必要項目を入力してください。

① 出願登録ページにアクセス

東京医療保健大学のホームページから、受験生情報サイト LIFE（ライフ）→入試情報→インターネット出願ページの順にアクセスし、画面の案内に従って登録してください。

② 試験情報の登録

出願を希望する試験を登録します。

③ 志願者情報の登録

氏名・住所・電話番号等の登録をします。※ユーザー登録（ユーザーID とパスワードの設定）は必須です。

STEP3 顔写真データのアップロード

① 写真票、試験当日の本人確認として使用する顔写真をアップロードします。

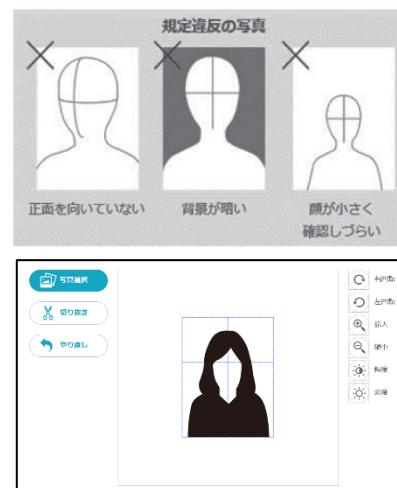
事前に顔写真データ（JPEG 形式）をご用意ください。

※証明写真等のプリントアウトした写真を撮影したものは使用できません。

画像サイズは縦 4cm×横 3cm を指定してください。

- ・本人のみが写っていること。
- ・3 ヶ月以内に撮影されていること。
- ・上半身、無帽、正面向きであること。
- ・本人の顔がはっきり確認できること。
- ・人物の背景は何も写っておらず、白または薄い色であること。
- ・カラー写真であること。

② 顔写真の調整が終わったら、写真左側の[切り抜き]を押し、決定します。



STEP4 入学検定料のお支払い

クレジットカード、コンビニエンスストア、またはペイジー対応 ATM にてお支払いください。

クレジットカードでのお支払い

クレジットカードを選択し、カード番号等を入力

お支払いの完了

ご利用可能なクレジットカード



現金(コンビニ、ペイジー)でのお支払い

利用するコンビニやペイジーを選択し、必要な番号を控える

コンビニやペイジー対応ATMにて支払い

お支払いの完了

※明細書、領収書を受け取り保管してください
(大学に提出する必要はありません)

ご利用可能なお支払い方法



STEP5 出願書類の印刷と郵送

① 書類の印刷

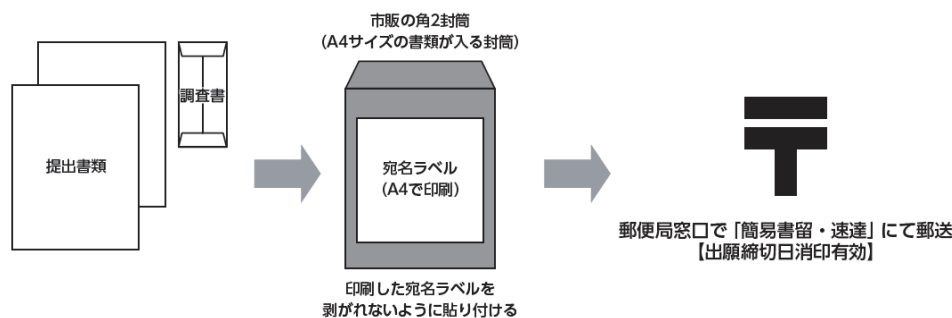
「志願票」「出願確認票」「宛名ラベル」の3枚を印刷する。

② 提出書類

出願する試験によって必要書類が異なりますので、各学部の出願書類を確認のうえ、間違いのないようにしてください。

③ 郵便局窓口で郵送手続

「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角2封筒に必要な書類を封入し、簡易書留・速達で郵送してください。郵送手続は出願期間内（消印有効）に完了してください。



「出願確認票」を大学に郵送する必要はありません。本人控えとして自身で保管してください。

STEP6 受験票を印刷

受験票は発送しません。下記の手順で印刷し、試験当日、必ず持参してください。

① 受験票発行通知のメールの受信

受験票のダウンロードが可能になると、出願サイトに登録しているメールアドレスに通知されます。「受験票発行通知メール」に記載しているURL、または出願サイトにアクセスし受験票をダウンロードし、印刷してください。

※「受験票」の印刷はA4用紙で印刷してください。

※試験日の2日前になっても通知メールが届かない場合や、受験票のダウンロードができない場合は、入試事務部（03-5779-5071）に問い合わせしてください。

② 試験当日

入学試験日当日は受験票を必ず携帯してください。万が一、受験票を忘れた場合は、会場の受付に申し出て指示を受けてください。

受験票は試験当日、必ず持参してください。

2. 提出書類作成上の注意事項

提出する書類は、出願する学部学科専攻により異なります。各学部学科専攻の出願書類の欄をよく確認して準備してください。いったん提出された出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。

総合型選抜

自己推薦書、課題レポート、活動報告書

本学所定の用紙を大学ホームページよりダウンロードし、志願者が入力または記入してください。自筆する場合は黒のボールペンを使用し、修正する場合は修正テープで消し、その上に記入してください。消せるボールペン等は使用しないでください。

出願する学部学科専攻、試験日程により用紙や必要書類が異なりますので、よく確認してください。A4 用紙に片面で印刷してください。

調査書等（出願資格を証明するもの）

出願 3 カ月以内に高等学校長もしくは中等教育学校長が作成した、3 年次 1 学期もしくは 3 年次前期（既卒生は 3 年修了）までの調査書を、厳封のまま提出してください。出願時点で高等学校等による調査書の交付が得られないときは、交付が得られ次第、提出してください。

※既卒 5 年以上を経過したため、調査書が発行されない場合は、出身高等学校の卒業証明書を提出してください。

※高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格している場合は「合格成績証明書」、合格見込み者は「合格見込成績証明書」を提出してください。

生成系 AI の利用について

生成系 AI の作成した文章が必ずしも正しくなく、生成系 AI へ秘密指定された情報や個人情報を入力すると、意図せず漏洩する恐れがあります。また、生成系 AI による生成物をそのまま自己の成果物として提出することは不適切な利用に該当します。出願書類等の作成に当たっては、東京医療保健大学の「入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）」を確認し、選抜における課題の趣旨に沿って、不正が疑われたり、入学後に学修上の相違が起きないように、自らの責任において十分に考えたものを提出してください。

学校推薦型選抜

調査書

出願 3 か月以内に高等学校長もしくは中等教育学校長が作成した、3 年次 1 学期もしくは 3 年次前期までの調査書を、厳封のまま提出してください。

推薦書（本学所定の用紙）

高等学校長もしくは中等教育学校長が作成したものを提出してください。

※本学ホームページより印刷し、作成してください。

3. 受験上の注意事項

受験生の心得

1. 試験会場は、受験票で指定しますので、指定された試験会場で受験してください。
2. 受験生は、十分な余裕を持って試験会場に入り、試験監督者の指示に従ってください。
3. 受験票は、試験当日必ず携帯し、万一、受験票を紛失又は忘れた場合は、試験会場の受付に申し出て、その指示に従ってください。
4. 試験会場においては、必ず自分の受験番号と同じ番号の席に着席してください。
5. 試験時間中は、受験票を常に机の上に置いてください。
6. 試験時間中に使用してはいけない電子機器類は、必ずアラーム設定を解除し電源を切ってください。試験開始前に、監督者の指示で電源が切られているか等の確認を行います。
なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話等の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験場本部で当該試験時間終了まで保管します。
また、監督者の指示に従わず身に付けていた場合は不正行為となることがあります。
7. 受験票の他に試験時間中、机の上に置けるものは、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆キャップ、鉛筆削り、時計（時計機能だけのもの。）、眼鏡、袋から取り出したティッシュペーパー、目薬、ハンカチだけです。
8. ひざ掛けの使用を希望する場合は、試験開始前に監督者に申し出て許可を得てから使用してください。
9. 試験室内で、英文字や地図プリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
10. 試験中の物品の貸し借りは一切禁止です。
11. 不正行為に対しては厳正に対処します。試験時間中は、不正行為と疑われるような行為は慎んでください。
万一、不正行為に見えるような行為は、監督者が注意する場合があります。
12. 試験の際、不正行為があった場合、直ちに退室を命じ、それ以降の受験はできなくなるとともに、受験したすべての教科・科目の成績を無効とします。
13. 試験終了前に解答を終了した場合でも、また、試験を放棄する場合でも、途中退場はできません。
14. 試験時間中は、トイレに行くことは原則としてできませんが、やむを得ない場合は、試験監督者に申し出てください。
15. 問題冊子は、試験監督者から試験開始の指示があるまで、絶対に開いてはいけません。
16. 試験監督者の「解答ははじめ。」の指示に従って、定められた箇所に受験番号と氏名を記入（マーク欄がある場合はマーク。）してください。
17. 解答は、必ず指定された解答用紙の、指定された箇所に記入してください。
18. 試験監督者の「やめ。」の指示に従って直ちに筆記具を置き、解答をやめてください。着席したまま試験監督者の指示に従ってください。試験監督者の指示のない場合は、退場できません。
19. 試験時間中、監督者が試験室内の巡視を行います。その際、監督者が顔を上げるよう指示することや、マスクや眼鏡、帽子等を一時的に外すよう指示することがあります。
20. 上履きは不要です。
21. 体温の調整ができるような服装や準備をしてきてください。
22. 試験会場においては、ここに記載した以外の注意事項を含め、すべて試験監督者の指示に従ってください。
23. 受験票で指示した集合時間、試験時間等を考慮して、必要に応じて飲み物、昼食の用意をしてください。
24. 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、新型コロナウイルス感染症等。）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置および入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については、十分に注意してください。

不正行為について

1. 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した試験のすべての教科・科目の成績を無効とします。

- ① 志願票、受験票、写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票・写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入することなど。）をすること。
- ② カンニング（カンニングペーパー・教科書・参考書・辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ④ 配付された問題冊子を、その試験が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑥ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ⑦ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ⑧ 試験時間中に、電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等。）を使用すること。
※通信機器のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末等。）は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります。）。
※イヤホンは、耳に装着していれば使用しているものとし、不正行為となります（試験時間中、病気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、事前の手続きが必要です。）。
- ⑨ 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

2. 上記1以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、1と同様です。

- ① 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や電子機器類（電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等。）、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばんにしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
※通信機器のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末等。）は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります。）。
- ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

4. 入学試験会場案内

注意

試験会場の下見は、位置を確認するにとどめ、試験会場内には立ち入らないようにしてください。

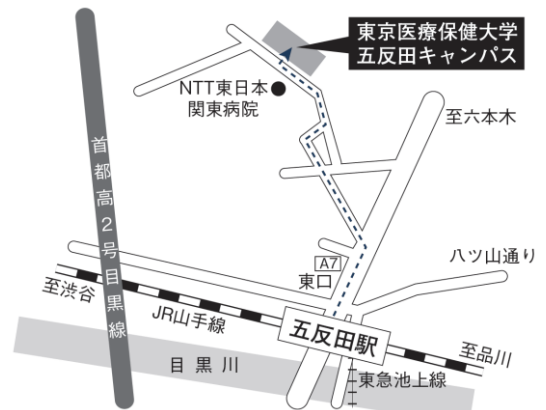
五反田

東京医療保健大学
五反田キャンパス

〒141-8648

東京都品川区東五反田 4-1-17

- JR 山手線 五反田駅 徒歩 8 分
- 都営浅草線 五反田駅 徒歩 6 分
- 東急池上線 五反田駅 徒歩 11 分



世田谷

東京医療保健大学
世田谷キャンパス

〒154-8568

東京都世田谷区世田谷 3-11-3

- 東急田園都市線 三軒茶屋駅乗換
東急世田谷線 上町駅 徒歩 3 分
- 小田急線 豪徳寺駅 徒歩 15 分



東が丘

東京医療保健大学
国立病院機構キャンパス（東が丘）

〒152-8558

東京都目黒区東が丘 2-5-1

- 東急田園都市線 駒沢大学駅 徒歩 10 分



立川

東京医療保健大学
国立病院機構立川キャンパス

〒190-8590

東京都立川市緑町 3256

○JR 中央線・青梅線・南武線 立川駅 徒歩 15 分



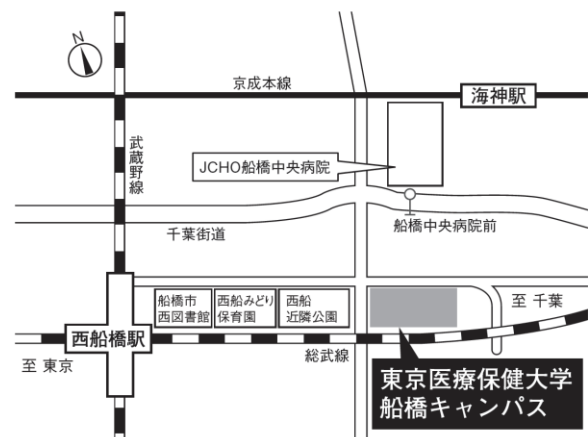
船橋

東京医療保健大学
船橋キャンパス

〒273-8710

千葉県船橋市海神町西 1-1042-2

○JR 総武本線・武蔵野線・京葉線 } 西船橋駅
○東京メトロ東西線 } 徒歩 12 分
○東葉高速鉄道 }
○京成本線 海神駅 徒歩 7 分
○JR 西船橋駅 北口よりバスで 10 分、
「船橋中央病院前」より徒歩 2 分



5. 合格発表

1. 「合格通知」は合格発表日に、合格者に限り本人宛（送付先住所）に郵送します。到着が発表日の翌日になる場合がありますのでご了承ください。学内掲示・大学ホームページ内での発表は行いません。
2. 合否に関する電話等による問い合わせには一切応じられませんので、必要な場合には、インターネットで合否照会を行ってください。

注意事項

次のいずれかに該当する場合は合格を取り消します。

1. 虚偽・不正の記載または出願資格を満たさない事実が判明した場合
 2. 令和9年3月卒業見込みの者が、高等学校もしくは中等教育学校を卒業できなかった場合
- ただし、この場合であっても、検定料、入学金は返還しません。

インターネットによる合否照会

合否照会サービスの利用時間

各試験合格発表日（午前10時）から入学手続期限日

STEP1 パソコン・スマートフォン等で合否照会ページにアクセス

合否照会ページ：【<https://sak-sak.net/app/pass/thcu/>】

※本学ホームページからもアクセスできます



STEP2 受験番号と生年月日を入力

受験番号と生年月日を入力し、「合否照会」をクリックしてください。

受験番号と生年月日を入力してください。

受験番号	
生年月日（西暦）	年 月 日

STEP3 合否の確認

合否照会サービス利用の注意事項

利用時間は各種試験別ごとに定めてあり、期間外には見ることはできません。

サービス開始直後はアクセスが多くなり、アクセスが滞る状態が予想されます。その場合はしばらく時間を置いてからアクセスしてください。

パソコン等の性能やインターネットへの接続方法などで、表示に時間がかかる場合があります。

操作方法ならびに合否の結果に関し、お電話でのお問い合わせには応じかねます。

ブラウザの設定によっては、画像のずれ・文字化けなどが発生する場合があります。その場合はブラウザを調整してください。

画面はイメージです。実際の画面とは異なります。

当サービスでの合否照会は速報であり、合格者には本人宛に正式な合格通知書を送付します。

本システムでの「誤動作」「見間違い」等を理由とした入学手続の遅れは認められません。

6. 入学手続

1. 合格者は、合格通知書類に同封されている入学手続要項を熟読のうえ、入学手続を行ってください。入学手続期間内に手続書類の提出及び学生納付金の納付など所定の手続をしなかった場合は、入学の意思がないものとみなし、合格を取り消します。
2. 入学手続書類の提出は、締切日の消印有効とします。

(1)入学手続期間

試験区分		合格発表	入学手続締切日
総合型選抜	9月総合型選抜	11月1日(日)	11月13日(金)
	10月総合型選抜	11月1日(日)	11月13日(金)
	11月総合型選抜	12月1日(火)	12月7日(月)
	12月総合型選抜	12月25日(金)	1月13日(水)
学校推薦型選抜		12月1日(火)	12月7日(月)

(2)入学金・学生納付金

入学手続時に納付する「入学金・学生納付金」は、以下の表に示したとおりです。

1. 初年度納付金（前期・後期）内訳（2年次以降は入学金を除いた金額）

単位：円

学部・学科・専攻		入学金	学生納付金（前期・後期別）内訳						各期の納付金額	初年度納付金額
			学期	授業料	施設費	維持費	諸費	小計		
医療保健学部	看護学科	①300,000	前期分	550,000	150,000	75,000	104,100	⑧879,100	①+⑧ 1,179,100	2,004,100
			後期分	550,000	150,000	75,000	50,000	825,000	825,000	
	医療保健学科	①300,000	前期分	400,000	150,000	75,000	60,810	⑧685,810	①+⑧ 985,810	1,618,010
			後期分	400,000	150,000	75,000	7,200	632,200	632,200	
		①300,000	前期分	400,000	150,000	75,000	53,610	⑧678,610	①+⑧ 978,610	1,603,610
			後期分	400,000	150,000	75,000	0	625,000	625,000	
		①300,000	前期分	400,000	150,000	75,000	53,610	⑧678,610	①+⑧ 978,610	1,603,610
			後期分	400,000	150,000	75,000	0	625,000	625,000	
	臨床工学科	①300,000	前期分	400,000	150,000	75,000	53,610	⑧678,610	①+⑧ 978,610	1,603,610
			後期分	400,000	150,000	75,000	0	625,000	625,000	
東が丘看護学部	看護学科	①300,000	前期分	550,000	150,000	75,000	104,100	⑧879,100	①+⑧ 1,179,100	2,004,100
			後期分	550,000	150,000	75,000	50,000	825,000	825,000	
立川看護学部	看護学科	①300,000	前期分	550,000	150,000	75,000	104,100	⑧879,100	①+⑧ 1,179,100	2,004,100
			後期分	550,000	150,000	75,000	50,000	825,000	825,000	
千葉看護学部	看護学科	①300,000	前期分	550,000	150,000	75,000	105,200	⑧880,200	①+⑧ 1,180,200	2,005,200
			後期分	550,000	150,000	75,000	50,000	825,000	825,000	

※入学金は、P6「スカラシップⅠ」以外の理由では返還いたしません。入学金以外の学生納付金については入学手続後に返還することがあります。

2. 諸費内訳

単位：円

学部・学科・専攻		後援会費	学友会費	学生保険料	合同研修費	検診費	食材費	実習費	計
医療保健 学部	看護学科	20,000	15,000	4,500	5,000	9,600		100,000	154,100
	医療保健 学科	管理栄養学専攻	20,000	15,000	4,010	5,000	9,600	14,400	68,010
		臨床検査学専攻	20,000	15,000	4,010	5,000	9,600		53,610
		医療情報学専攻	20,000	15,000	4,010	5,000	9,600		53,610
		臨床工学専攻	20,000	15,000	4,010	5,000	9,600		53,610
東が丘 看護学部	看護学科	20,000	15,000	4,500	5,000	9,600		100,000	154,100
立川 看護学部	看護学科	20,000	15,000	4,500	5,000	9,600		100,000	154,100
千葉 看護学部	看護学科	20,000	15,000	4,500	5,000	10,700		100,000	155,200

※学友会費は、入会金 10,000 円、年会費 5,000 円。

※学生保険料は、災害傷害保険、賠償責任保険です。

医療保健学科の方については、大学が一括で加入（4 年契約）となりますので、初年度のみ徴収します。

看護学科の方は、看護学生のための保険に加入することになり、毎年徴収します。

※合同研修費は、4 月または 5 月に実施する新入生合同研修費です。

※検診費には、抗体検査と結核検査が含まれ、原則新入生全員が対象です。

※食材費は医療保健学科管理栄養学専攻の調理学実習に使用するものです。前期 7,200 円、後期 7,200 円に分けて徴収します。

※諸費の内訳については、現時点での予定金額となりますので、今後、改定される場合もあります。正確な金額は「入学手続要項」でご案内いたします。

3. 実習費

① 看護学科の方については、実習費として 1 年次より毎年徴収します。

単位：円

学年	前期	後期	合計
1 年	50,000	50,000	100,000
2 年	75,000	75,000	150,000
3 年	75,000	75,000	150,000
4 年	50,000	50,000	100,000
合計	250,000	250,000	500,000

※看護学科（医療保健学部、千葉看護学部）の方で、養護教諭、保健師の資格を取得するため、別途費用が発生する場合には、実習参加毎に個別に徴収します。

② 医療保健学科臨床検査学専攻の方については、実習費として 2 年次より毎年徴収します。

単位：円

学年	前期	後期	合計
2 年	60,000	60,000	120,000
3 年	100,000	100,000	200,000
4 年	90,000	70,000	160,000
合計	250,000	230,000	480,000

③ 医療保健学科のその他専攻の方については、実習参加毎に個別に徴収します。

4. その他の費用

教科書代、白衣、聴診器等の費用が必要となります。目安として看護学科は約 100,000 円、医療保健学科は約 50,000 円です。（前年度入学者実績）

卒業時に東京医療保健大学同窓会費 10,000 円（終身会費）が必要となります。4 年次後期に諸費と合わせて大学が代理徴収します。

7. その他

学生寮

集団生活を通して学生生活の向上を図ることを目的として、学生寮を設置しています。詳細は下記までお問い合わせください。

- ・医療保健学部、東が丘看護学部、立川看護学部 … 学生支援センター（03-5421-7655）
- ・千葉看護学部 … 船橋キャンパス（047-495-7751）

MEMO

Handwriting practice lines consisting of 20 horizontal dashed lines.

MEMO



東京医療保健大学は、令和7年度に公益財団法人大学基準協会の大学評価（認証評価）を受け、評価の結果、同協会の大学基準に適合していると認定されました。認定期間は、2026（令和8）年4月1日より7年間（2033（令和15）年3月末日まで）となります。

東京医療保健大学 入試事務部

〒154-8568 東京都世田谷区世田谷 3-11-3
TEL.03-5779-5071 FAX.03-5779-5087

ホームページ <https://www.thcu.ac.jp>
Eメールアドレス nyushi@thcu.ac.jp

◎お問い合わせは9時から16時までをお願いします。
（但し、土曜日・日曜日・祭日は休み。）